



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

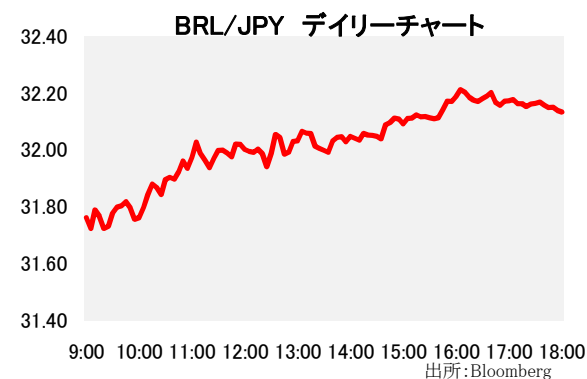
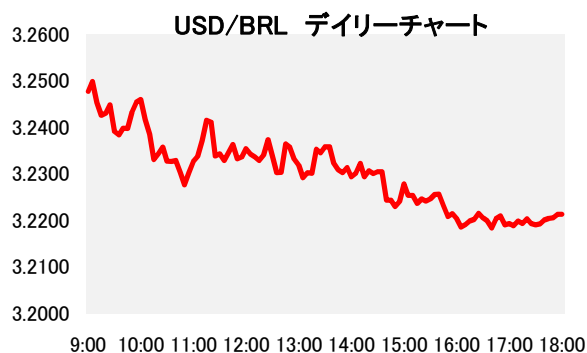
1. マーケット・レート

			9月29日	9月30日	10月3日	10月4日	10月5日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2590	3.2620	3.2090	3.2580	3.2210	-0.0370
	BRL/JPY	Spot	30.99	31.08	31.67	31.58	32.13	+0.55
	EUR/USD	Spot	1.1223	1.1240	1.1212	1.1204	1.1206	+0.0002
	USD/JPY	Spot	101.03	101.33	101.64	102.90	103.51	+0.61
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.346	13.338	13.257	13.294	13.268	-0.027
	Future	1Year(p.a.)	12.513	12.507	12.388	12.418	12.370	-0.048
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.183	2.034	2.041	1.928	1.907	-0.021
	USD	1Year(p.a.)	2.182	2.161	2.167	2.214	2.088	-0.126
株式	Bovespa指数		58351	58367	59461	59339	60254	915
CDS	CDS Brazil 5y		275.60	272.78	267.84	275.92	274.79	-1.13
商品	CRB指数		185.828	186.316	187.030	187.304	188.782	+1.48

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
マーケット・ブラジルPMIコンポジット	--	46.10	44.40
マーケット・ブラジルPMIサービス業	--	45.30	42.70
自動車販売台数	--	159,962	183,898
商品価格指数(前月比)	--	1.84%	-2.60%
商品価格指数(前年比)	--	-13.32%	-6.42%
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	2.90%	-0.70%
(米)ADP雇用統計	165k	154k	175k
(米)貿易収支	-\$39.2b	-\$40.7b	-\$39.5b



3. 要人コメント

テメル伯大統領	歳出の上限設定はブラジルにとって重要である
---------	-----------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは3.2530で寄り付き後、朝方は伯中銀によるドル買い介入が実施されると日中安値となる3.2590まで下落した。しかし、直後に発表された米民間雇用統計の弱い結果を受けて米利上げ観測は一時後退、ドルはエマージング通貨対比で売られ、レアルはじりじりと買い戻された。更に、原油価格の大幅反発がコモディティ通貨買いに拍車をかけ、レアルは本日の高値となる3.2180まで続伸、結局3.2210でクローズした。
- 9月の米非製造業景況指数が約1年振りの高水準となった一方で、9月の米民間雇用者数は5カ月振りの小幅な伸びに留まった。米リッチモンド連銀のラッカー総裁は「もっと急速な利上げの論拠がある」と表明し、利上げ観測は総じて高まったが、レアル相場への影響は限定的となった。
- 米エネルギー情報局の統計で、先週の米原油在庫はアナリスト予想に反して減少したことが明らかとなり、WTI原油先物が大幅反発、50ドルの節目に迫った。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。